

# 令和7年度 学校評価(関係者評価)シート

学校名	加古川市立浜の宮中学校
-----	-------------

<b>1 教育目標</b>	自律 (J)創造 (S)尊重 (S)挑戦 (T) ～わたしが始めるJSST大作戦～
---------------	---

<b>2 基本方針</b>	自律 (J) ◎自ら学び、自ら考え、自ら判断し、自ら行動する 創造 (S) ◎豊かな発想を持ち、創意工夫し、実現する 尊重 (S) ◎違いを理解し、他者の考えを大切に受け止める 挑戦 (T) ◎何度もチャレンジすることが自己を伸ばし、切り拓く	◎スケジュール管理ができ、自分を律することができる ◎知力、生活力、向上心の源泉たる創造力を伸ばす ◎誰もが、強制・恐怖・差別にさらされない環境を保障 ◎失敗を恐れず、あきらめない精神が時代に立ち向かう
---------------	--	--

<b>3 指導目標</b>	【めざす生徒像】 ◎自分の良さや可能性を認識し、希望を持つ生徒 ◎あらゆる他者を、価値ある存在として尊重できる生徒	◎自分で考え、判断し、行動できる自主性のある生徒 ◎多様な人々と協働しながら、より良い社会を創る生徒
---------------	---	---

### 評価基準

A:できている

B:だいたいできている

C:あまりできていない

D:できていない

E:わからない

重点目標	評価項目	達成状況	改善の方策
自分の良さや可能性を認識し、希望を持つ生徒	<ul style="list-style-type: none"> <li>将来の夢や目標を持っている</li> <li>自分には、良いところがあると思うことができる</li> <li>難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦しようとする</li> </ul>	C	約7割の生徒は、将来の夢や目標を持っているが、大人に伝わっていない。そのため、キャリア教育の一環で、大人の目に触れるような資料や個人懇談で活用を推進する必要がある。
自分で考え、判断し、行動できる自主性のある生徒	<ul style="list-style-type: none"> <li>見通しを持って、計画的に行動できる</li> <li>自分で決めたことは、あきらめずにやり遂げようとする</li> </ul>	B	約7割以上の生徒や大人は、何事もあきらめずにやり遂げようとし、それが自信につながっていると認知している。しかし、教員は生徒の自主性は伸ばし切れていないと捉えている。
あらゆる他者を、価値ある存在として尊重できる生徒	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達が困っている時は、進んで助けることができる</li> <li>差別は許さない。支えてもらっている人に感謝できる</li> </ul>	A	約9割の生徒や大人は、生徒同士で友達が困っている時には進んで助けることができおり、差別は許さない心が育っていると認識している。しかし、教員は生徒がもっと相手の気持ちや立場を考えて行動できる余地があると考えている。
多様な人々と協働しながら、より良い社会を創る生徒	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な意見を合意しながら、他者と協働することができる</li> <li>他者の意見を尊重しながら、建設的に主張することができる</li> </ul>	A	約9割の生徒と大人は、様々な意見を合意しながら、他者と協働することができるかと認識している。8割以上の生徒と大人は、生徒が他者の意見を尊重しながら建設的に主張することができるかと認識している。

自己評価の適切さ (関係者評価)	達成状況
夢も学年によって変わり、思春期の子供は保護者に具体的な夢を伝えていないことが多いと感じる。遠い未来や近い未来、今ある目標など、決まった将来の夢や目標ではなく、幅広く多くの夢を持っているというようなアンケートの取り方をしてみてはどうか。	C
7割以上の生徒が自主的に学校の様子を保護者に伝えていることが多いは良い。、3者のアンケート結果がかけ離れている項目については、改善が必要である。	B
生徒が仲間を大切にし、差別なく協力できている。	A
多くの生徒が楽しく学校生活を送ることができているが、教職員がそれを100%となるように目指してほしい。	A